



2007年10月25日
株式会社日立製作所
執行役社長 古川 一夫
(コード番号：6501)
(上場取引所：東・大・名・福・札)

2007年9月中間期連結業績予想の修正について

株式会社日立製作所は、2007年9月14日に公表した2007年9月中間期連結業績予想(2007年4月1日～2007年9月30日)を修正しましたので、お知らせします。

1. 2007年9月中間期連結業績予想について(2007年4月1日～2007年9月30日)

単位：億円

	売上高	営業利益	税引前 中間純利益	少数株主持分 控除前利益	中間純利益 (損失)
前回発表予想 (A)	49,500	900	800	100	350
今回修正予想 (B)	52,800	1,210	1,360	350	135
増減額 (B-A)	3,300	310	560	250	215
増減率	7%	34%	70%	250%	-
(ご参考) 2006年9月中間期	47,709	198	258	347	780

2. 業績予想の修正理由

2007年9月中間期の売上高については、情報通信システム部門のシステムインテグレーションやアウトソーシング事業、ディスクアレイサブシステム等が伸長したほか、電子デバイス部門、高機能材料部門、物流及びサービス他部門が好調であり、当初予想を上回る見通しです。

損益面では、売上高が予想を上回る見込みに加えて、情報通信システム部門におけるプロジェクトマネジメントの強化、さらに電力・産業システム部門や高機能材料部門の堅調等により、デジタルメディア・民生機器部門の損失を補い、営業利益、税引前中間純利益、少数株主持分控除前利益、中間純利益ともに9月14日に公表した予想を上回る見通しとなりました。

3. 通期業績予想について

2008年3月期(2007年4月1日～2008年3月31日)の業績予想については、米国経済の減速懸念の拡大、為替の動向、原材料費の高騰等、先行きに不透明感が増していることにより変更しません。

以上

お問合せ先

株式会社日立製作所 コーポレート・コミュニケーション本部 広報部

〒100-8280 東京都千代田区丸の内一丁目6番6号

報道関係 03-5208-9324 (直通)

I R関係 03-5208-9323 (直通)

このニュースリリースにおける将来予測に関する情報は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいています。このため、実際の結果と大きく異なったり、予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
